(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 日

佐賀県知事 山口 祥義 殿

提出者

住 所 佐賀県唐津市北波多徳須恵1417-1

氏 名 日本建設技術株式会社

代表取締役 中村 宜彦

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0955-64-2525

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事	業	場		の	名	称	日本建設技術株式会社
事	業	場	の	所	在	地	佐賀県唐津市北波多徳須恵1417-1
計		画		期		間	令和7年4月1日~令和8年3月31日まで 1年間
	1	事	業	の	種	類	0 6 総合工事業
	2	事	業	の	規	模	250800万
	3	従	, and a	業	員	数	109名
	(4) <u>F</u>	産業の 夕	廃具	乗物型の	の —) エ	· 連	別紙の通り

(日本工業規格 A列4番)

産業	廃棄物の処理に係る管理	体制に関する事項											
	(管理体制図)												
	別紙の通り												
		_	_	_									
産業	廃棄物の排出の抑制に関	する事項											
		【前年度(令和 6 年度)実統	績】										
		産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り									
		排 出 量	別紙の通り	別紙の通り t									
	①現状	(これまでに実施した取組)											
		工事請負量・工事内容等で、発	*牛量は増減し抑制は難しいの)が現状です。									
		上于明八里 上江村 (1117)		A Duve C 7 6									
		【目標】											
		産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り									
		排 出 量	別紙の通り t	別紙の通り t									
	②計画	(今後実施する予定の取組)											
		特になし											
		特によし											
産業	廃棄物の分別に関する事	項											
		(分別している産業廃棄物の種	重類及び分別に関する取組)										
	○ 111/14												
	①現状	極力分別収集を行なっている。											
		(今後分別する予定の産業廃棄	E物の種類及び分別に関する取	[組]									
	②計画												
	金山區	極力分別収集を行なうようにす	てる。										

	【前年度(令和 6 年度)実績]										
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り									
0.71	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	別紙の通り t	別紙の通り									
①現状	(これまでに実施した取組)											
	なし											
	【目標】											
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り									
	自ら再生利用を行う 産 業 廃 乗 物 の 量	別紙の通り t	別紙の通り									
②計画	(今後実施する予定の取組)											
	なし											
) 産業廃棄物の「	中間処理に関する事項											
	【前年度(令和 6 年度)実績】											
	【前年度(令和 6 年度)実績]	_									
	【前年度(令和 6 年度)実績 産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り									
	 		別紙の通り									
①現状	産業廃棄物の種類	別紙の通り										
①現状	産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した	別紙の通り 別紙の通り t	別紙の通り									
①現状	産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	別紙の通り 別紙の通り t	別紙の通り									
①現状	産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量 (これまでに実施した取組)	別紙の通り 別紙の通り t	別紙の通り									
①現状	産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量 (これまでに実施した取組)	別紙の通り 別紙の通り t	別紙の通り									
①現状	産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量 (これまでに実施した取組)	別紙の通り 別紙の通り t	別紙の通り									
①現状	産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量 (これまでに実施した取組) なし 【目標】	別紙の通り 別紙の通り t 別紙の通り t	別紙の通り									
①現状 ②計画	産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量 (これまでに実施した取組) なし 【目標】 産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行う	別紙の通り 別紙の通り t 別紙の通り 別紙の通り	別紙の通り									
	産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量 (これまでに実施した取組) なし 【目標】 産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量する	別紙の通り 別紙の通り 別紙の通り 別紙の通り 別紙の通り は	別紙の通り別紙の通り別紙の通り									

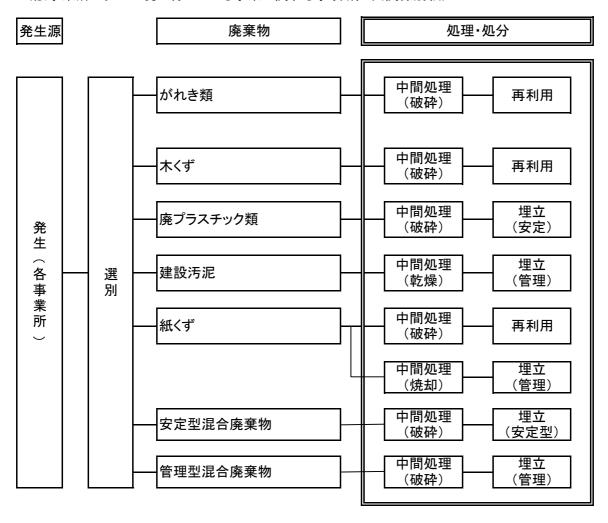
	【前年度(令和 6 年度)実	:績】				
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り			
①現状	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産 業 廃 乗 物 の 量	別紙の通り t	別紙の通り			
	(これまでに実施した取組)					
	なし					
	【目標】					
②計画	産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り			
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	別紙の通り t	別紙の通り			
乗物の処理の季 -	送託に関する事項 【前年度(令和 6 年度)実	· [
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り			
		t				
	全 処 理 委 託 量	別紙の通り t	別紙の通り			
	全 処 理 委 託 量 優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	別紙の通り t 別紙の通り t	別紙の通り			
	優良認定処理業者への	t 別紙の通り	別紙の通り			
①現状	優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者への	t 別紙の通り t 別紙の通り	別紙の通り 別紙の通り			
①現状	優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への	t 別紙の通り t 別紙の通り t	別紙の通り 別紙の通り			

		【目標】		
		産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り
		全処理委託量	別紙の通り t	別紙の通り t
		優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	別紙の通り t	別紙の通り t
		再生利用業者への 処 理 委 託 量	別紙の通り t	別紙の通り t
	②計画	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	別紙の通り t	別紙の通り t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙の通り	別紙の通り
		(今後実施する予定の取組) 委託処理業者の選定は、再生和	川用・資源化の処理業者を、選	定する。
※事務	処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
- (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
- (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの 一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

当該事業所において現に行っている事業に関する事項(第1面関係別紙)



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項(第2面関係別紙) ・管理体制及び職務(役割)

産業廃棄物 処理担当役員 (処理責任者)	代表取締役		
総括責任者	工事部長		
(職務)	・廃棄物処理にかた・廃棄物の処理に関	いる方針の策定 関する各種事項の決定、承認	
廃棄物担当者	工事課長		
(職務)	・廃棄物処理計画の ・産業廃棄物管理 ・各作業所への教育	罠(マニフェスト)の交付・管理	
各作業所	現場代理人		
(職務)	・処理業者等の調金・委託契約の締結・産業廃棄物管理等・その他作業所内に	票(マニフェスト)の交付・管理	

様式第二号の八(第八条の四の五関係別紙)

(第2面)

産業廃棄物	金業廃棄物の排出の抑制に関する事項																		
	【前年度	【前年度(令和 6 年度)実績】																	
①現状	産業原	逐棄物	の種類	がれき類	汚泥	木くず	廃プラスチック類	紙くず	金属くず・	安定型混合廃棄物が れき類・建設混合廃 棄物・金属類)	安定型混合廃棄物 (廃プラスチック・ 紙くず)	[繊維くず(石綿 含有産業廃棄 物)	がれき類 (石膏ボー ド類)	安定型混合廃棄物 (スレート類)					
	排	出	量	308.387 t	69.476 t	541.935 t	10.765 t	5.100 t	4.520 t	59.020 t	0.416 t	3.450 t	0.050 t	0.130 t	t	t	t	t	t
	【目標】																		
②計画	産業原	逐棄物 の	の種類	がれき類	汚泥	木くず	廃プラスチック類	紙くず	金属くず・	安定型混合廃棄物が れき類・建設混合廃 棄物・金属類)	管理型混合廃棄物 (廃プラスチック・ 紙くず)	[繊維くず(石綿 含有産業廃棄 物)	がれき類 (石膏ボー ド類)	安定型混合廃棄物 (スレート類)					
	排	出	量	400.000 t	100.000 t	200.000 t	50.000 t	7.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t

(第3面)

自ら行う層	産業廃棄物の再生利用に関	員 する事項														
	【前年度(令和 6 年度)実績】															
①現状	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥	木くず 廃プラスチック類	紙くず	金属く ず・	安定型混合廃棄物が れき類・建設混合廃 棄物・金属類)	安定型混合廃棄物 (廃プラスチック・ 紙くず)	[繊維くず(石綿含有 産業廃棄物)	がれき類 (石膏ボー ド類)	安定型混合廃棄物 (スレート類)					
	自ら再生利用を行った 産業廃乗物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t 0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t
	【目標】															
②計画	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥	木くず 廃プラスチック類	紙くず	金属く ず・	安定型混合廃棄物が れき類・建設混合廃 棄物・金属類)	管理型混合廃棄物 (廃プラスチック・ 紙くず)	[繊維くず(石綿含有 産業廃棄物)	がれき類 (石膏ボー ド類)	安定型混合廃棄物 (スレート類)					
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t 0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t
自ら行う層	産業廃棄物の中間処理に関	見する事項														
	【前年度(令和 6 年度)実績】															
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥	木くず 廃プラスチック類	紙くず	金属く ず・	安定型混合廃棄物が れき類・建設混合廃 棄物・金属類)	安定型混合廃棄物 (廃プラスチック・ 紙くず)	[繊維くず(石綿含有 産業廃棄物)	がれき類 (石膏ボー ド類)	安定型混合廃棄物 (スレート類)					
①現状	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t 0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t 0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t
	【目標】															
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥	木くず 廃プラスチック類	紙くず	金属く ず・	安定型混合廃棄物が れき類・建設混合廃 棄物・金属類)	管理型混合廃棄物 (廃プラスチック・ 紙くず)	[繊維くず(石綿含有 産業廃棄物)	がれき類(石膏ボー ド類)	安定型混合廃棄物 (スレート類)					
②計画	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t 0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t 0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t

様式第二号の八(第八条の四の五関係別紙)

(第4・5面)

(3) = 0 iii)																	
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項																	
	【前年度(令和 6 年月	度) 実績】															
①現状	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥	木くず	廃プラスチック類	紙くず	金属く ず・	安定型混合廃棄物が れき類・建設混合廃 棄物・金属類)	安定型混合廃棄物 (廃プラスチック・ 紙くず)	[繊維くず(石綿含有 産業廃棄物)	がれき類 (石膏ボー ド類)	安定型混合廃棄物 (スレート類)					
①現状	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	,				
	【目標】	【目標】															.1
@\$l.mi	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥	木くず	廃プラスチック類	紙くず	金属く ず・	安定型混合廃棄物が れき類・建設混合廃 棄物・金属類)	管理型混合廃棄物 (廃プラスチック・ 紙くず)	[繊維くず(石綿含有 産業廃棄物)	がれき類 (石膏ボー ド類)	安定型混合廃棄物 (スレート類)					
②計画	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t		t 1	t t	t	: t
産業廃棄物	物の処理の委託に関する	事項															
	【前年度(令和 6度)	実績】															
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥	木くず	廃プラスチック類	紙くず	金属く ず・	安定型混合廃棄物が れき類・建設混合廃 棄物・金属類)	安定型混合廃棄物 (廃プラスチック・ 紙くず)	[繊維くず(石綿含有 産業廃棄物)	がれき類 (石膏ボー ド類)	安定型混合廃棄物 (スレート類)					
	全処理委託量	308.387 t	69.476 t	541.935 t	10.765 t	5.100 t	4.520 t	59.020 t	0.416 t	3.450 t	0.050 t	0.130 t	•	t t	t t	t	. t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	37.660 t	0.000 t	23.925 t	2.870 t	5.100 t	4.520 t	12.040 t	0.416 t	3.500 t	0.050 t	0.000 t	7	t 1	t t	t	: t
①現状	再生利用業者への 処 理 委 託 量	308.387 t	0.000 t	541.935 t	10.765 t	5.100 t	4.520 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t		t t	t t	t	t t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0.000 t	0.000 t			0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	-			+	
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		0.000		3.333	0.000	0.000	3,333	3,335	3,333	0.000	0.000					
		0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	•	t 1	t t	t	t
	【目標】	18 to 3. Mer)#. XPI	4.7.42		or 2 Ji	金属くず・	安定型混合廃棄物が	管理型混合廃棄物	[繊維くず(石綿含有 産業廃棄物)	がれき類(石膏ボー	安定型混合廃棄物			T	<u> </u>	1
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥	木くず	廃プラスチック類	紙くず	金属くす・	安定型混合廃棄物が れき類・建設混合廃 棄物・金属類)	管理型混合廃棄物 (廃プラスチック・ 紙くず)	産業廃棄物)	ド類)	(スレート類)					
	全処理委託量	400.000 t	100.000 t	200.000 t	50.000 t	7.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	1	t 1	t t	t	t t
	優良認定処理業者への 処理 委託 量	40.000 t	10.000 t	60.000 t	50.000 t	2.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	<u> </u>	t 1	t t	t	: t
②計画	再生利用業者への 処 理 委 託 量	400.000 t	0.000 t	200.000 t	0.000 t	2.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t		t t	t	t	. t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0.000 t	0.000 t		0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	,	t 1	t +	+	+
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0.000 t	0.000 t			0.000 t	0.000 t			0.000 t	0.000 t	0.000 t					
	1 1	υ.υυυ ι	J 0.000 L	1 0.000 t	υ.υυυ ι	υ.υυυ ι	υ.υυυ ι	υ.υυυ ι	υ.υυυ ι	υ.υυυ ι	U.000 L	υ.υυυ τ		<u> </u>	٠, ١		.1